昭和25年7月6日第三種郵便物認可　磐城毎日新聞　昭和25年(1950)12月5日（火曜日）第165号【日刊・月曜休刊】

磐城毎日

社長　大和田與兵衛
發行所　福島縣平市南町
株式會社　磐城毎日新聞社
編集兼印刷發行人　遠藤孝倫
電話（平）一二一〇番

人氣呼んだ文化祭り

豫期の成果納めて閉幕

一日から三日間行われた第二回磐城産業文化祭りは林産農産、水産品、郡下各種商品、名物、装飾品など多彩な展覧會の催しで人氣を呼び初日は雨に見舞われたが二日と三日の最終日はこう天氣に惠れ相馬郡北郷部落の協力に依る相馬名物野馬追の武者姿から市內の獅子舞姿、田町のねいさん連に依る手踊、花自動車と郷土色たつぷりの行列が市內をねり歩るき押し寄せた五万余の觀衆に埋められて期待されていた産業文化祭りも市民を始め各方面からの協力によつて豫期の成果を納め幕を閉ぢた

電力增配を陳情

炭鑛關係者會同協議

炭礦電力需給調整規則による基準電力割當の增加申請について二日午前十時半から東部石炭會館會議室で各炭礦電力關係者が集まつて打合せ會を行い割當電力の不足に對しその追加申請をすることになつた、縣內炭礦は七日東北配電福島支社八日仙台通産局へ、茨城縣內炭礦では六日關東配電水戶支社七日東京通産局へ夫々陳情するもので冬期電力の確保には更に運動を强化の方針である

保健所の廳舍

新築寄附は不振

平保健所では明春四月着工豫定の新廳舍建設費に關し十月から十一月末の二ケ月間の豫定で管下各業者から寄附を募つて來たが、十一月末現在の募金狀態は目標の一割にも滿たない、新築廳舍の工費豫算は七百五十万円でその中三百万円を同所に關係業者關係團体等に割當て丶來たが一般業者組合の寄附は成績良いのに反し町村會、炭礦關係の大口が振はず集金豫定期間が過ぎても目標の一割にも達しない狀態で同所では近く積極的に運動して豫定額に達せしめ是非四月には着工したいと語つている

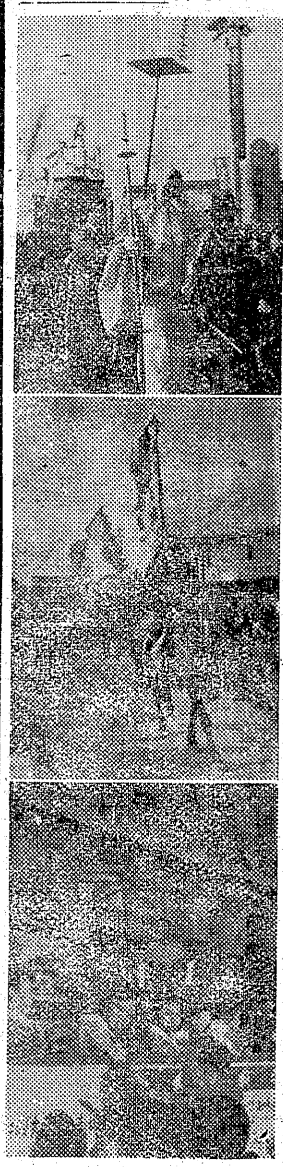
お樂しみ抽籤券

稅增收ねらつて開始

石城地方事務所では一日から卅一日までの一ケ月間各映畫、劇場、遊興場などの入場券の半片と引換に二重お樂しみ抽せん券を發行し入場者の增加をねらいそれによつて入場稅の徵收を圖ることになつた、抽籤券の引換については入場券又は利用券（麻雀、圍碁、撞球など）の半片（縣發行のもの）一枚につき抽籤券を一枚引渡すが若し金額が五圓に滿たない場合は券面額を合算して引換える、抽籤日は一月十日で當選金の支拂は一月十五日から四月九日までゞ賞金は特等一万円一等三千円、二等一千円、三等五百円、四等二百円、五等五十円、なお平市における抽籤券引換所は藤越、三井兩百貨店と市原商店である

農業簿記の普及町村へも

郡農連では去る廿九日農業簿記の講習會を開き各農業關係者に對し簿記取扱要項を指導していたが來る七日から農協指導者が五班に分れ郡內各地の町村に進出農業簿記の普及に乘り出す



寫眞說明　市內をねり歩く文化祭最終日の呼びもの行列、上＝獅子舞の天ぐ、中＝野馬追の騎馬武者、下＝小太皷り音勇ましく花自動車で愛嬌ふりまく田町のねいさん

木炭部新設
配達迅速
水野氷室
平市大町　電話二九九番

寶袋抽籤の當選番號

第二回磐城産業文化祭にあたり商工會議所で配布した寶袋抽籤券（五万枚）は三日午後二時から三十米大道りで平藝妓衆の手で一般に公開抽籤會を行つた結果各組とも一六八、二〇九、四〇〇、四〇六、四〇七、六〇二、六四四、六八六、八六八、九三六の番號が當選した、なお賞品の受取は十一日まで商工會議所で引替える

スリ二件

平市權現塚一無職高木スミ（五〇）さんは三日午後三時頃市內三丁目のデコ市を見物中五千円在中財布をすられた

×

磐崎村大字西郡字下荷田二一農業鈴木房男（三八）さんは三日湯本驛發午前九時四三分常磐線下り列車に乘車の際現金二千六百圓入財布をすられた

煙草屋に賊

平市鎌田町字峯五煙草小賣業鈴木勝巳（三六）さん方では三日午前九時から十一時の間に同店陳列棚より煙草入ケース（新生四十ケ在中）時價二千七十圓相當を盜まれた

計畫的な冬期攻勢に

當局は（自由勞組）對策を協議

年末、年始をひかえた縣下職安、土監、復興各所長の合同會議は去る三十日、一日の二日間福島市縣廳會議室において行つた、現下の各種事業、特に失業對策事業狀勢に就て討議した、同會議から歸つた佐藤平職安所長は今回の協議の主なるものは年末を迎へての盛り上る勞働攻勢に對する關係廳の態度で具体的な對策は攻勢の出方如何により決まるもので言明出來ないが現在の第一方策として先ず年末攻勢の主要因である稼働日（現在平均十五日稼働）を月二十日の線に引上げて實施することによつて對處すると語つている、なお職安の冬期攻勢は中央の計畫的な攻勢に呼應して相當强力に行われるものと注目されている

市民の不滿に應へ

配電會社修理作業實施

市民夕食時や農家の獲入れ期と最も電力の貴重な時間に度々襲つた停電は需要家から大きな不滿を非難の的になつているが、これが原因を追及中の東北配電平營業所では六日工務員約三十名を動員市內の配電設備の一齊に修理して一般需要家への電力供給の完全を期することになつた、そのため當日は午前八時から午後四時の間市內は停電することになつている

重量擧選手權大會

內鄉支部發會式も擧行

日本重量擧協會縣支部主催の東北重量擧ジュニアー選手權大會は三日午前十時から內鄉町淺野記念館で行つた、また同協會內鄉支部發會式を行い會長に丸谷秉廣氏が就任した、同大會には日本重量擧協會井口理事長ら出席、廿七回國民体育大會の重量擧の會場は平市に決定したと次の如く語つた「會場は交通の便利な關係と東北六縣えの普及と云う點から仙台市と云う說もあるが協會としては福島縣特に平市周邊はレベルも普及率も共に全國有數な所であるし、常磐線で交通の利便を圖る事も出來るので体協に平會場案を上申したので平市會場の決定は間違いない」

當日の成績は次の通り

△フライ級　一位＝南部良雄（平ク）、二位＝磐前洋三（平工）、三位＝安部京也（平工）

△バンタム　一位＝白鳥博義（磐高）、二位＝吉田慶彌（磐高）、三位＝齊藤公夫（內鄉ク）

△フェザー級　一位＝神谷要（平ク）、二位＝半杭洋一（平工）、三位＝名和勝利（內ク）

△ライト級　一位＝工藤隆夫（平工）、二位＝鈴木裕（磐高）、三位松本覺（磐高）

△ミドル級　一位＝橫山吉春（內高）、二位＝愛川滿（平工）三位＝園部和（內高）

明子犯行を否認

高橋檢事　眞相糾明に乘出す

既報＝去る十九日組合保管遊興飲食費八十二万圓橫領の疑いで卅日湯本署に逮捕された同組合塙明子（三二）は去る三日檢事拘留となつたが檢事の取調べに對しても依然犯行を否認して居り不正の事實については書類の徹底的調査を先決問題とされて居り今明日中に高橋上席檢事が出張することに決定した、この調査によつて以外な新事實も判明するのではないかと見られている

光勝丸乘組員合同慰靈祭

去る一日ルビー台風で遭難した小名濱町光勝丸（船主吉田由吉氏所有）の發見に就ては海上保安署及び漁業者關係からなる搜査船は廣範な海上搜索を續けていたが遂に一名の死体も木片すら發見されず今や遭難は確定的と斷じられるので船主と漁業組合では五日小名濱町淨光院にこれが乘組員廿二名の合同慰靈祭を行うことになつた

貯蓄運動縣出場辯士決る

經濟自立促進歲末特別貯蓄運動辯論の体驗發表石城豫選は三日午前十時から平市農業會館で行つた

一等＝農村經濟の確立と貯蓄泉村柴田定吉（一九）

二等＝母親銀行が出來てから好間村佐藤としえ（三九）

三等＝自立經濟の確立と貯蓄、磐崎村酒井忠夫（三五）

の三君が當選し第一位柴田二位佐藤の兩氏は來る十五日を縣大會に出場する向平市の同辯論大會豫選會は四日午前十時から平第一小校作法室で行い審査の結果次の四氏が當選した

一等＝自立經濟の確立について、下平窪渡邊與平

生活改善からみた對見談　飯野下荒川橋本みな

二等＝家庭婦人の立場から才槌小路宍戸洪子

我が家の生活舊城跡、下葉としの四氏が當選し渡邊橋本の兩名が縣大會に出場する

五人組暴力團を檢擧

平地區署では四日午前十一時ころ大浦村大字長友農渡邊友行（三三）同村無職東條安行（三三）同無職渡邊勇外二名を暴行、傷害容疑で逮捕した、渡邊らは五名共謀の上去る二月ころ石城郡大野村表玉山大工瀨谷政之（二九）を理由なく撲りつけ顏面其の他に全治十五日の傷害を與えたもの

商狀、經濟欄

【鮮魚】四日現在　値卸（單位貫）

ひらめ	一二五〇—一〇〇〇円
やなぎ	五五〇—五〇〇円
よこ	四五〇—四〇〇圓
まだこ	三五〇—三三〇円
みだまだこ	五六〇—五五〇圓
小たこ	一七〇円
かれい	四〇〇—三五〇円
ほうぼう	五〇〇—四五〇円
かながしら	五〇〇円
いしもち	三五〇円

市況—時價で入荷少く約四千貫ために高値を呼び人氣上々

【青果市況】丸サ市場

長大根	一六—一二円
丸大根	一八—一三円
白菜	三三—二五円
同（山形産六貫俵）	一七〇円
ほうれん草（同）	八—四円
へら菜	一三—一〇円
ねぎ	八五—六〇円
人參	八〇—七〇圓
ごぼう	一一〇—八〇円
さといも	七〇—六〇円
さつまいも	四七—三五円
たるぬき	一三〇—一〇〇円
みかん（半石）	四〇〇—三九〇円

市況—入荷少く約千五〇〇貫で引續き高値人氣よし

【株式市況】4日前場　磐城證券

中共との交渉の成行待ちに整理賣物多く殆ど買物見られず出來高は減少している

鋼管	三一	呉羽化	七一
東洋紡	一九九	苫小牧	三〇三
鐘紡	一三三	十條紙	二三四
日清紡	二九五	本州紙	一三六
呉羽紡	一三〇	日セメ	七一
日東紡	一一〇	磐城セ	一五六
片倉	六七	小野田	一三四
帝人	一三三	不動新	二三三
東洋レ	一五〇	陽和不	一七五
新光レ	四〇〇	開東不	一九五
山パル	二五〇	三越	四〇五
東海上	二三五	日麥酒	一八五
新郵船	一六四	朝麥酒	一八〇
三井船	一三〇	キリン	一九九
日發	三八	寶酒造	一二八
三井山	四四	野田醬	一五〇
日石	六七	豐年油	一〇三
三井造	九九	高壓	四九
日立	三四・五	日産化	五三
東北パ	三九	日活	一三五

磐城産業文化祭

寶袋當籤番号

各組	168	406	644	936	商品引換は
	209	407	686		11日迄。於
共通	400	602	868		商工會議所

好評にこたえて
第二回100万圓短期寶くじ
賣出後わずか10日間で當る
本年最後のチャンス百万圓16本
抽籤12月13日1枚30圓
市內賣捌店
日本勸業銀行平支店

輪界に斷然と光る
光自轉車
代理店
平市六丁目
エビス自轉車店

◀歲末奉仕▶
メリヤス肌着類
大特價提供
洋服生地…………
赤札販賣
平市四丁目　電140
ツルヤ

貸店舗　事務所向
間口二間、奥行三間半
平驛徒步一分、電話付詳細は面談の上
姓名在社

みな樣冬のお仕度は出來ましたか？
洋服。洋品。洋服地
男子オーバー　婦人オーバー
大量入荷!!
御注文は丁寧迅速安價に御仕立致します
平四　鈴藤　電九三

すでに68名、死亡は8名

猛威ふるうヂフテリヤ

平保健所管內ヂフテリア發生は十一月末日現在既に六十八名に達し內八名が死亡して居り同所防疫課では今後のしようけつを憂慮しているヂフテリアの流行期は九月から翌年四月頃まで、感染經路がはつきりせず、豫防對策としては生後六ケ月から十二ケ月のもの、小學校卒業前六ケ月以內のものに對し春秋の二回市町村が主体となりワクチンを接種する事に定められているが、同ワクチンは入手難と高價なため希望接種に止まつているため郡下で接種濟みは平市の五百二十八名(接種該當者二千三百七十六名)湯本町の千百十六名程度で昨年九月から十一月までの發生十五名(死亡一)に對し本年は六十八名(死亡八)の犧牲を出しており、しようけつ期を控えて子を持つ親は脅威にさらされている

犯罪の未然防止に

內鄉で防犯協會を結成

內鄉町の戶部、磐前、日東、高倉、蒲生、日高見の各炭鑛では盜炭の防止とその他機械器具などの盜難を警戒するため防犯協力會を結成しこのほど發會式をあげ會長に戶部炭鑛の根本住有氏世話人に高倉炭鑛の星義雄氏が就任した、なお同會は一般部落民をも加えて防犯組合をつくり指導することになつた

政治工作の排除へ

ビニロン工場誘致問題町民に報告

小名濱町ビニロン工場誘致した委員會は三日午前九時から町役場町長室で開いた、正副委員長、近藤、木村、飯塚、江尻、佐藤、佐藤(貞)、佐藤(政)、菅原各委員出席、議題は過般倉絹會社より滿谷重役一行の工場設置に關する資料調査の結果はまだ結論には達しないが、倉絹が工場建設までには進んで居ない內容を以つて居る事は兼て倉絹の重役に接近して居る大阪日東紡產業會社長鈴木正武氏の二十九日付書狀に依つて判明した、且つ滿谷氏を派遣するに至つた其の裏面には石原幹一郎參議院議員の蔭の策謀に依つた事も明りようとなつて來たので問題は倉絹本社の訪問よりも其の手先となつて居る石原參議員の頭の切りかへが先決問題だと云う結論が出たので大阪本社は從來通りの裏面工作で進み本縣廳の首腦部は飽まで小名濱町の條件の說明に努力を拂う事として本問題は持久戰で進む事と決議し正午散會した、因に本運動は常て區長組長の連合會で報告會を催したが今度町民大會を催し經過報告をなすに決定

病院の等級をきめる

平保健所では七日から管內十二病院の等級檢査を行い成績をABCに區分、C以下の病院に對し注意書を發し衛生設備の向上を期す事になつた、日程は左の通り七日大日本勿來病院、八日吳羽病院、十二日富ヶ浦病院、松田外科醫院、十三日常磐炭鑛湯本病院、十九日常磐磐崎病院、廿日平病院廿一日翠ヶ丘病院、廿二日豐間町望洋莊、廿六日古河病院、廿七日磐城共立病院

大浦青年會で農產品評會

大浦村では同村青年團と共催で十日午前九時から大浦小學校講堂に農產物品評會同青年團員の演劇會を午後六時から映畫會を開く

オーバ盜まる

平市田町靴販賣業深谷進一(三六)さんは二日午後二時ころ磐城文化祭第一會場(公會堂本館)で茶色オーバー(皮手袋在中)一万一千圓相當を盜まれた

信子さん（藤間中校）優勝

青少年不良化防止辯論大會終る

平地區署、教委石城出張所共催の郡下中學生不良化防止辯論大會は二日午前十時から各方部の豫選優勝者十五名が參加して好間第一小講堂で開き、ひ花を散らす熱辯に盛況を極めたが審査の結果次の四君が入賞した

一等=罪と愛　藤間中學三年鈴木信子さん

二等=愛の尊さ　赤井一中三年佐藤正則君

三等=不良化防止について　草野中三年渡邊彌生子さん

四等=善玉と惡玉　大浦中一年飯高幸子さん

少年犯罪は窃盜が斷然多い

平少年審判所十一月中の受理件數は少年院護送五名、地方少年保護監察送り十三名、處分せざるもの三十六名、裁判所移送一名、計六十名に達している、その內譯は窃盜が斷然多く四十七、暴行三、强盜二その他八名となつて居る

騙取して擧る

大野村大字中島土工鈴木直三郎(四二)は二十三年二月頃草野村大字泉崎字向原仕立業中野清政(五九)さんから自轉車の新品タイヤ一本を二三日中に賣つてやるからと言つて受取つたまゝ返さず騙取した疑いで四日平地區署に逮捕された

元日共支部委員渡邊ら逮捕

地區署に暴行容疑で

平地區署では四日早朝內鄉町綴日雇勞務者=元矢鄉炭鑛勞組合長、元共產黨石城地區執行委員=渡邊仙一郎(三六)同町宮日雇勞務者管野保(三三)の兩名を暴行容疑で自宅と紹介所からそれぞれ逮捕した、渡邊は去る十一月二十二日午後一時半ころ好間村川名子地內好間川改修工事現場で同工事場の現場監督員加瀬光男(三七)=平土監指定=を「こまわり」を認めろと言つてことわられたことから暴行を加へたもの、管野は去る十月十四日午前九時ころ好間川改修工事現場で同現場監督員加瀬光男(三七)に對し作業場で働かせろと言いことわられた事からエンピ丁類を揆りつけたもの、なお外にも同樣暴行があるものと言われ平地區署で追及中、渡邊は平事件にも連座していた

小名浜中高生

辯論大會

小名濱町青少年育成辯論大會は去る二日午前九時より高木館に於て開催した、參加せる生徒は小名濱高校、水產高校、小名濱中の三校生徒で中學よりは新妻和子さん外九名、小名濱高よりは吉田綾子さん外四名、水產高よりは齋藤照雄君外五名であつて、よい不良化防止=中學三年馬上美子さん社會に望む=水產高校二年松浦昭君、青少年不良化防止の鍵=水產高校三年今村正行、青年少年青年のしつけ=水產高校三年高木佐君、不良化防止=中學校三年重田シズ子さん、愛情こそ不良化を防ぐ=小名濱高校一年吉田綾子さんなどは二十二名中尤も審査員の採点を高めたもので其の進涉ぶりは上達の道をたどり他日の言論府の勇持たる素質のあることを判然と發揮し得たことは第二の社會を背負つて立つた充分なる貫錄ある事を物語つて余りある、今回の入賞者得点は馬上美子さん九百四十九点(一等)、松浦昭君九百四十三点(二等)、今村正行君九百十七点(三等)、高木佐君九百十六点(三等)、重田シズ子さん九百十三点(四等)吉田綾子さん八百三十六點(五等)と云う內譯けで實に優秀なものであつた

校長協議會

縣小中學校長協議會石城支部會では六日から三日間平一小で縣教委事務局並に福島大學の指導で研究協議會を次の日程で行う

△第一日(六日)午前九時全体討議

△第二日(七日)午前九時半文化會

△第三日(八日)午前九時半講議及び全体討議

供出米50俵燒く

錦の火事損害廿万円

二日午前五時半ころ錦町ぬか塚農鷺四郎(三九)さん方納屋から發火馬舍五坪、納屋六坪、供出米五十俵、農機具などを燒いた、損害約廿万圓で原因は近所子供のひ遊びから

PTA主備音樂會盛會

小名濱町第二小學校PTAは教育放送設備の充實を期すため、資金造成の音樂會を催し、全町有志の呼びかけ贊同を促した、三日で近來に珍らしき入場者を得て其目的を達成し得た

高校ラグビー

濱通り高校ラグビーリーグ戰二双葉高校における戰績

△第一試合(午前十一時)平工A42—0双高A

△第二試合(正午)平工B24—0双高B

△第三試合(午後一時)湯本高3—0双高

內鄉一、川前中校優勝

卓球リーグ戰

內鄉、湯本方部中學校對抗卓球大會は二日午前九時から內鄉町淺野記念館でリーグ戰を行い男子は內鄉一中女子は川前中が夫々優勝した

男子の部△A組=內鄉二9—0赤井一、好間A7—6赤井一、內鄉二7—5好間A、△B組=內鄉一中9—5好間B、川前中9—2好間B、內鄉一10—2川前、△決勝=內鄉一9—4內鄉二

女子の部△A組=川前7—6內鄉一、好間A6—5內鄉一、川前8—2好間A△B組=好間B8—5赤井一、內鄉二7—5好間B、內鄉二10—5赤井一、△決勝=川前7—4內鄉二

小名浜通信

小名濱町港灣對策委員會では三十日委員會を催し廿五年度內防破堤の工費六千萬円が三千万円税度は削減さるゝ恐れがあるとの既報に基き其盛返し策を講ずる必要ある事を決議し町議から立花委員長外町議二名、水產業會からは三代會長外三名の上京となり、一日午前五時小名濱驛より出發した、この問題は小名濱港に取つては誠に重大條件であつて、短年度に完成しなければ受ける損害は筆紙に盡し得ない打擊を蒙る結果となるので、是が否でも短年度計畫に持つて行かねばならない、それにしては幸い大竹知事、蓮沼縣會議長が上京中であるので其助書を得ても目的貫徹の爲めに努力を拂うべきで、大竹知事にしても、もうあるべきものである筈である

×

本省に向つて陳情をなし、避難作業も効果を大ならしめようとする重大條件である以上極力運動の成功を祈つて止まない、過去の記錄に依ると毎年遭難船の數は增加の率と上昇せしめて居る許りで、眞に寒心事である、依つて決行し得るとせば單年度に竣工せしむるゝに依つて業者の受くる利益は絶大なもので延びて國家の利益である筈である、茲に於て小名濱三万町民は飽まで是れが實現に努力を拂わねばならない事は火を見るよりあきらかであらう

×

新聞紙上に新聞記者の惰落と稱し加藤某の詐欺容疑により町署に檢擧された事と報じて居るが、この見方は贊成出來ない元來彼等をして新聞報道の任務を果せる記者と見る事それ自態が誤りであろうと思う、彼等は報道の大責任を棚に上て喰わんとする爲めの記者である、故に社會から請ける待遇を惡用してサギや搔拂いやスリを常習として居るもの何の記者だろう、記者として扱う事が甚だ勿体ない話しである、彼等の行爲は全くの非人非道である事を認識する必要があるのでなかろうか

あなたの油斷をねらつている（上）

火災發生期に際して

平市井上消防署長談

無くてならぬ火、有つて恐ろしい火、段々風が吹いて來る、空氣は乾燥する、火の氣は多くなる、恐ろしいものは火事です

炊事の火、生產の火、寒さを凌ぐ火、人間に無くてならぬものは火です、處が一段其の取扱いを誤まるとこれ程恐ろしいものはありません、一本のマッチから、煙草の吸がらからあらゆる財寶が灰になる、今日もまたか！きのうもあつた、おとといも二ヶ處、アイロンの過熱、取灰の不始末、煙突の飛火、子供の弄火。こたつから出た、油の引火、熱海はマッチ一本から百億の損害、京都驛は電氣アイロンから燒けた、どこそこで五戸燒失、部落全滅、校舍千坪全燒、大工場烏有にきす、其損害何千万、老人子供五名燒死等々何と火災の多いこと、毎日新聞に、放送に火事騷ぎを聞かぬ日はない、無い筈だ一昨年は全國に一七、〇一一件、其損害一四〇億、昨年は一八四八四件、二七〇億に躍進本年は更に六月迄半年間に一一、一〇八件、損害一六〇億円、一日平均五十回以上で毎日九千万円が灰になつているのですから恐ろしいではありませんか、こうして書いている間にもどこかで燒けているので、吾々にわかるのはほんの一部にすぎません、どうしてこんなに火事があるのか、其の原因はと云ふと皆人間の不注意からです、不可抗力によるものは三%に過ぎず、九七%は何れも人間の不注意、過失によるものであることは統計の示す處であります「火事の原因は人である、男である、女である、子供である」と某米人が喝破した、全く其の通りどの原因を見ても人間の不注意から起るものである事は否定出來ない

吾平市に於ても一月以來もう廿三回も火事のサイレンが鳴つた、この外わからない火事の卵がどんなにあるか知れない

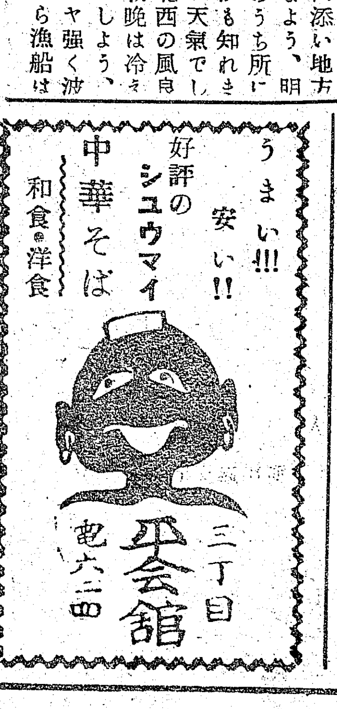
×　×

今日の天氣

今晩は北東の風薄曇から次第に雲が厚なり山添い地方では一時しぐれましよう、明日は北西の風朝のうち所によつてしぐれるかも知れませんが日中は良い天氣でしよう、明後日は北西の風良い天氣の見込で朝晩は冷え込みが強くなるでしよう、海上は北東の風ヤヤ強く波立つておりますから漁船は御注意下さい

JOCP　ローカル　郡山　JOHG

【五日】後6時30分　家庭と婦人=師走の表情=朗讀奥田美惠子　後7時30分檜技岐の夕、南會津郡檜技岐村竹本藤太夫


うまい!!!
安い!!
好評のシュウマイ
中華そば
和食・洋食
三丁目
平会館
電六二四

精肉
平驛前
伊東肉店
電話一〇二二番

申込店　大町　ミツノ氷店
平市下平窪
川角牛乳店

三菱
タイガー
◎蛇の目
現金月賦販賣
ミシン
平市南町　電960
代理店　草野ミシン商會

外は磐城の空風が吹いて居ても
室內はやわらかい南風
左黨　甘黨
食道樂の店
○大衆食堂
入らつしやいませ
お待ち申して居ります
さかえ
平驛前東角